

子育てで大切なことは…？

子育てをするときに大切なことは、何ですか？



やっぱり、親がいつも **笑顔** ていることかな。
親がイライラしたり、自分だけ…みたいな思いをもったりすると、知らず知らずのうちに、子どもへの声かけや態度に出てしまうよね。



一生懸命子育てしているけど、悩みもたくさん…

イライラして、
思わず怒鳴ったり、
手が出たりして
しまう…



赤ちゃんが
なかなか
泣きやんで
くれない…

ほかの子と
くらべて
しまう…

子育てには
お金がかかる…
この先、
大丈夫かな？

私たちだけで
育てられるのか、
不安…



『子どもの権利条約』では

- 《第6条》 子どもはみんな、人間らしく生きる権利をもっています。
《第27条》 保護者は、子どもが人間らしい暮らしが十分できるようにする責任があります。国はそれを助けます。

**安心して子育てできる社会は、
子どもたち一人ひとりが大切にされる社会につながります！**

小郡市で子育て中の方に話を聞いてみました!



県外から小郡に転入し、出産した新米ママさん

昨年の春から小郡市に住んでいます。この夏生まれた娘は、もうすぐ6か月になります。4か月健診のお知らせで、市の保健師さんから電話連絡があった時、「大丈夫ですか？」の声かけにホッとしました。

赤ちゃんはどんどん成長していくので、今聞きたいことを、今教えてほしいです。『離乳食教室』(※)では、同じくらいの子を持つお母さんたちと、料理をしながら話す機会がありました。子どもの発育のことはもちろん、子育てで自分がなかなかできていないことも気兼ねなく話せて、「みなさんも、私と同じように、いろいろ悩みながら子育てしている…」と感ずることができました。



子育て支援センターを利用しているお母さん

8年前関西から、生後4か月の娘を連れて転入してきました。小郡で子育てをする中で、誰かと知り合いたいと思い、市に問い合わせると、まず、『子育て支援センター』の『ゆりかごサロン』(※)を紹介してもらいました。そこで、いろいろなお母さんたちと知り合い、その後、親子で出かける場を少しずつ広げていきました。『家庭教育学級』(※)の託児では、初めて娘を預けるのをためらっていると、担当の方に「あなたみたいな人のための託児よ。きっと、大丈夫。」と背中を押されました。その経験から、母子共にいろいろな人と一緒に経験する機会を重ねていけるようになりました。

今では、『子育て支援センター』の保育士さんの後押しもあり、ハンドメイドのサークルを立ち上げ4~5年になります。また、『親子クッキング』のサークルにも参加しています。活動中に子どもが泣き出すと、サポーターのシルバーママ(※)たちが「元気な泣き声が聞けて、幸せ！」と言ってくれました。母親の私に大先輩のお友だちもでき、勇気や元気がもらえたので、「こんなだったら、早くから参加すればよかった～」と思います。

子育てを通して、今ではたくさんの人と知り合い、たくさん場を見つけることができ、『小郡』は第2のふるさとになりました。

いろいろな人と出会ったり、つながったり、
子育て支援を利用したりして…
子育て中の人や、安心し笑顔で子どもと
向かい合える。
そんな地域や社会をみんなで作っていき
たいですね!



※ 子育てに関する詳しい情報は、『おごおり 子育て支援ガイド』をご覧ください。